

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年2月1日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 その他 : 11 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	主復水器連続洗浄装置主復水器(C)第1水室洗浄装置ボール捕集器差圧指示計において、不具合(補集位置及び開放位置で指示値ダウンスケール)が認められたため、当該指示計を点検。	G	
2	2号機	復水器過装置逆洗受けポンプ(B)復水補給水系側吸込弁(空気作動弁)用空気元弁において、グランドリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
3	3号機	主復水器ホットウェル水位記録計において、不具合(1次ホットウェル水位が±0からダウンスケール)が認められたため、当該計器を点検。	G	
4	4号機	試料採取系排ガス水素試料調整ラック内制御電源において、ヒューズ切れが認められたため、当該ヒューズを交換。	G	
5	4号機	非常用ディーゼル発電設備(B系)給気ダクト吹出口点検時、ダクト内部にある防火ダンパーが全閉状態のため確認したところ、ダンパー制御用ヒューズに劣化が認められたため、当該ダンパーを交換。	G	
6	4号機	主復水器空気抽出器(B)第1段空気入口弁操作時、弁開度位置に不具合(中操0%緑・赤ランプ両点灯、現場2.5%)が認められたため、当該弁開度検出器を点検補修。	G	
7	1.2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系ろ過器(B)水張用復水入口弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
8	1.2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系ろ過器(B)水張用復水流量調節弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
9	1.2号廃棄物処理設備	低電導度廃液系ろ過器供給ポンプ(B)出口流量調節弁点検時、弁体及び弁座に浸食が認められたため、当該弁を点検補修。	G	
10	1.2号廃棄物処理設備	使用済樹脂デカントポンプ(B)用MCC(モーターコントロールセンター)電源復旧時、MCCユニット内サーマルリレーに異音が認められたため、当該リレーを点検。	G	
11	その他	一次水処理装置急速反応槽ブローライン廃液処理時、配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検清掃。	G	